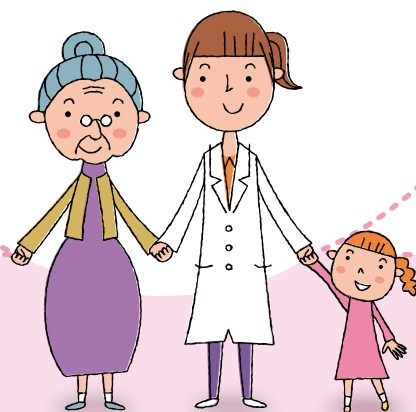


薬剤師募集

薬学生・薬剤師の
みなさま！
一緒に働きませんか？

医療・ひと・地域

ハナグ



沖縄県民主医療機関連合会

<http://oki-min.jp/>

未来をツナグ^グ 民医連 



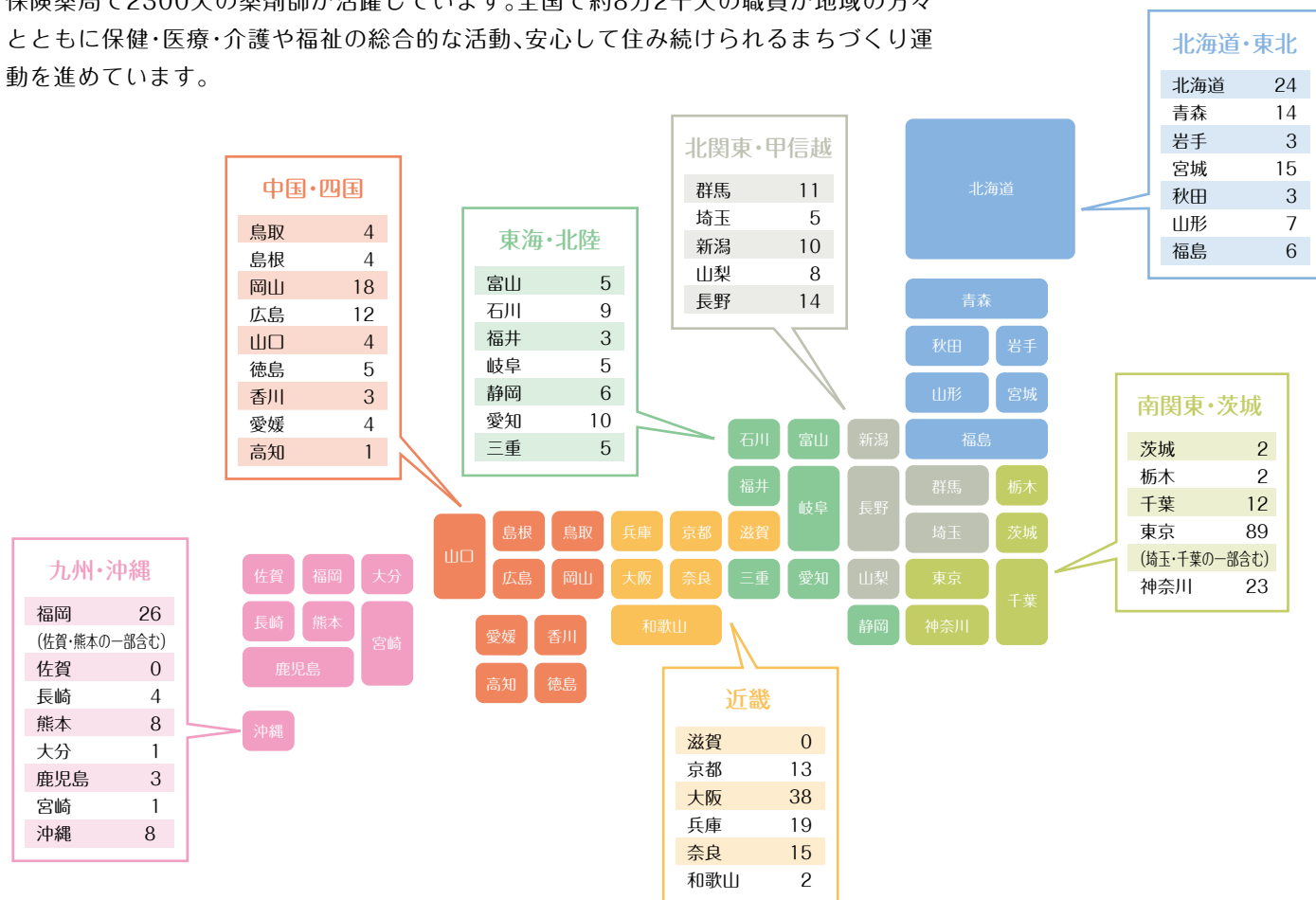
地域と医療 医療と人を つなぐ仕事

c o n t e n t s

- 1-2 地域と医療をツナグ民医連
 - ・全国に広がる民医連の病院・薬局
 - ・沖縄民医連の誕生
 - ・民医連ってどんなところ？
 - ・私たちの目指す薬剤師活動
- 3-4 医療と人をツナグ民医連
 - ・薬剤師のお仕事風景
 - ・Q&A 薬剤師さんに聞いてみよう！
- 5-6 よい人材を育成し
希望をツナグ民医連
 - ・初期研修プログラム(3年間)
 - ・年間スケジュール
- 7-8 未来へツナグメッセージ
 - ・先輩薬剤師よりメッセージ
- 9 あなたと私たちをツナグ民医連
 - ・薬学生、キャリア薬剤師、高校生のあなたへ
- 10 奨学生制度
病院薬局見学・体験のご案内
- 11 沖縄民医連加盟施設
- 12 民医連綱領
 - ・“綱領”ってなに？

全国に広がる民医連の病院・薬局

現在、民医連に加盟する事業所は47都道府県で1771カ所を超え、142の病院と342の保険薬局で2300人の薬剤師が活躍しています。全国で約8万2千人の職員が地域の方々とともに保健・医療・介護や福祉の総合的な活動、安心して住み続けられるまちづくり運動を進めています。



民医連ってどんなところ？

私たちは正式には沖縄県民主医療機関連合会といい、略して「沖縄民医連」と言います。民医連を一言で言えば「地域に根ざした第一線医療機関として、患者の立場に立った親切で良い医療を提供していく」ことをめざす医療機関の集まりで、全国47都道府県に1700以上の病院・診療所・福祉施設、うち342の保険薬局が加盟し、そこで働く薬剤師は2300名を超えています。私たちは「いつでもどこでもだれもが安心して良い医療と福祉を」を掲げ、患者の声を大切にして予防から治療、在宅ケアまで総合的な活動をすすめています。さらに、現場でも患者から学ぶ姿勢をもち、様々な問題を常に集团的、かつ民主的に議論していく立場をとっています。

ところが、医療をとりまく現状はというと、高い窓口負担や

医療保障の縮小、格差社会など不況にともなう受診抑制、また診療報酬が低く抑えられ、手をかけた医療をやればやるほど病院は赤字になるなど、安心して医療を受けることも最善の医療を提供することも難しくなっています。

私たちは、このような医療制度や社会保障の問題について、改善を求める活動も行っています。

また2011年3月11日に起きた東日本大震災には全国の民医連の仲間が医療救援に駆けつけ、薬剤師も震災直後から医療支援に参加しました。今後も全国組織としての連携を活かし、長期にわたり被災地の方々を支援していきます。

こうした私たちの医療理念は、民医連綱領によって表されています。

働く人々の医療機関として 「沖縄民医連」の誕生。

1960年代当時の沖縄は皆保険制度がなく、お金がなければ医者にかかれない劣悪な生活環境と医療体制でした。こうした状況の中、多くの県民から民主的な医療機関の建設を求める声があり、「いつでも、どこでも、誰にでも親切で良い医療」の理念のもと、1970年12月14日に沖縄民主診療所(現、那覇民主診療所)が開設され、沖縄民医連の歴史が始まりました。

沖縄民医連のあゆみ

- 1970年 沖縄民主診療所誕生(現在は那覇民主診療所に改名)沖縄協同病院開院
- 1976年 糸満協同診療所開所
- 1978年 沖縄民医連結成 沖縄協同病院で透析開始
夜間透析沖縄で第1号
- 1987年 中部協同病院開院 …その後、首里や浦添地域にクリニック、
(株)沖縄健康企画(保険薬局)、(株)メディコープおきなわ、老健施設など順次設立
- 2009年 沖縄協同病院新築移転、
既存の病院をとよみ生協病院に改名し、3病院に
- 2011年 やんばる協同クリニック開所
全県に医療活動を展開
- 2022年 那覇市に地域密着型高齢者複合施設わらていーだ 開所
- 2024年 とよみ生協病院新築移転
〃 しらさぎ虹薬局が開局し、県内5つ目の保険薬局
- 2024年 現在の沖縄民医連加盟事業所
病院3・診療所6・老人保健施設1・保険薬局5
共同購入事業所1・特別介護老人ホーム2・地域密着型高齢者複合施設1・介護系事業所6



私たちの目指す薬剤師活動

沖縄民医連には現在約65名の薬剤師が病院・保険薬局・医薬品購入法人で活躍しています。常に患者の立場に立ち、「民主的チーム医療」と「地域に根ざした医療」をモットーに、薬物療法の専門家として安全で有効な薬物療法の実践に取り組んでいます。薬剤師には、薬害肝炎や薬害エイズなどの悲惨な薬害が二度と起らないよう、きちんと薬剤が評価できるような「目と構え」が必要です。その基礎をつくるために3年間の初期研修があります。また、年に数回県内の民医連薬剤師が集う部会や薬剤師交流会(発表会)を開催して交流と相互理解を深めています。私たちが今一番大切にしている取り組みは、薬というモノ中心の“対物”業務から患者さんや他の医療従事者との連携というヒト中心の“対人”業務へシフトチェンジをすすめ、よりチーム医療に貢献できるようにしていくことです。みなさんも私たちと一緒に働いてこの取り組みをすすめていきませんか。



つねに患者さまの目線で、 患者さまから頼りにされる 薬剤師を目指して。

患者には様々な症状や幅広い年齢の方がおられます。
一人ひとりの状態を把握しながら、その日の状態や前服薬後
の変化の聞き取りなどを行い、医師の診断により処方された
お薬について丁寧に服薬指導、情報提供を心がけています。



薬の専門家として薬学的な 観点から行う薬剤監査

薬の相互作用や用量・用法の間違いが無いかを監査します。また、患者の症状や心身の状態に合わせてお薬の一包化や錠剤の粉碎など、患者の意見を汲み取りながら他の薬剤への変更を主治医に進言します。必要に応じて疑義照会や薬剤情報提供を行います。



チーム医療の一員として

病棟や薬局で行われるカンファレンスは、医師や看護師、コメディカル等多くの職種で構成され、患者さんの状況把握や薬の適正使用について考察されます。



化学療法混注業務

外来や入院で化学療法を受ける患者の抗がん剤混合作業を、専用の安全キャビネットを使用して行っています。抗がん剤の種類・併用薬の投与量・投与間隔・投与期間を規定した治療計画書に沿って調剤・監査・混注を担当しています。



Q & A

薬剤師さんに聞いてみよう!

私が質問に
お答えします!



知念 真理さん
(沖縄協同病院薬局勤務)



患者さまの声を第一に 在宅訪問指導も

在宅療養されている患者のお宅へ訪問し、体調の変化や薬剤管理の手助けなども行っています。

何か困ったことは無いが、患者の生活背景も見据えながら、日常生活の中に入ってお話しすることで多くのことを学びます。

Q 薬剤師としてやりがいを感じる瞬間は？

A 吸入薬など初回はうまく吸えていなかった患者さんが一緒に練習しながら、しっかり吸入が出来るようになった時や、デバイスの変更などで改善したとき、お薬カレンダーなどを導入して「わかりやすくなった」と言われた時は、薬剤師としてよかったと思います。
他にも、治療の事などで不安な気持ちを伝えてもらったときは、信頼されていると感じます。

Q これまで一番大変だったことは？

A 夜勤帯や祝日出勤のときに、インフルエンザが流行って、救急外来が混んでいたり、定期外の入院が多く、患者さんが持ってきた薬が大量にあるときは大変ですが、それだけ患者さんにとって身近で信頼されている病院だと思います。

Q 民医連で働く魅力は？

A 個人病院とは違って、全国に民医連加盟の病院や薬局があるのは魅力のひとつだと思います。県外で他病院のスタッフと研修をうけて情報交換を行ったり、門前の調剤薬局とも歓送迎会や勉強会を一緒に行っているため、入院中に気になった患者さんの退院後のフォローなどについて、コミュニケーションをとり易いと思います。

Q 休日の過ごし方とは？

A 私は有給を使うときは、役所に行ったり用事を済ますことが多いですが、年に1回は夏休みと有給をつなげて8連休まで取得可能なので、帰省や旅行に行くスタッフも多いです。小分けにして、4+4日でとったり、私みたいに1日ずつ使ってゆとりをもったり、個人の希望にあわせて被らないように調整しながら、みんなで休みを取っています。

Q 沖縄協同病院の魅力は？

A 派閥などなく、医師や看護師などのスタッフも気さくな人が多いので、コミュニケーションがとりやすく、働きやすい環境だと思います。
面倒見のよい先生は、薬剤師が専門を取る指導まで、親身になってくれたり、人間関係の良い職場だと感じます。

初期研修プログラム(3年間)

沖縄民医連では、入職してから3年目までを初期研修期間と位置づけ、薬剤師育成委員会で検討されたプログラムテーマに沿って先輩薬剤師指導の下、共に学びあう姿勢で行われます。

また、薬剤師による疾患学習やリスクマネージャーなどといった他職種を講師に学び、幅広い視野をもつ薬剤師を目指します。

初期研修テーマ

- no.1 薬剤師の基礎疾患学習として……………
- no.2 薬剤師の職能研修の基礎として……………
- no.3 薬剤師の社会的研修として……………
- no.4 薬剤師の民主的集団医療研修として……………
- no.5 その他……………

初期研修プログラム



調剤の基本



調剤業務の基本を学び、医療の安全確保における薬剤師の役割について考えます。

リスクマネジメント



リスクマネジメントの概要を学びチーム医療における薬剤師の役割を考える。

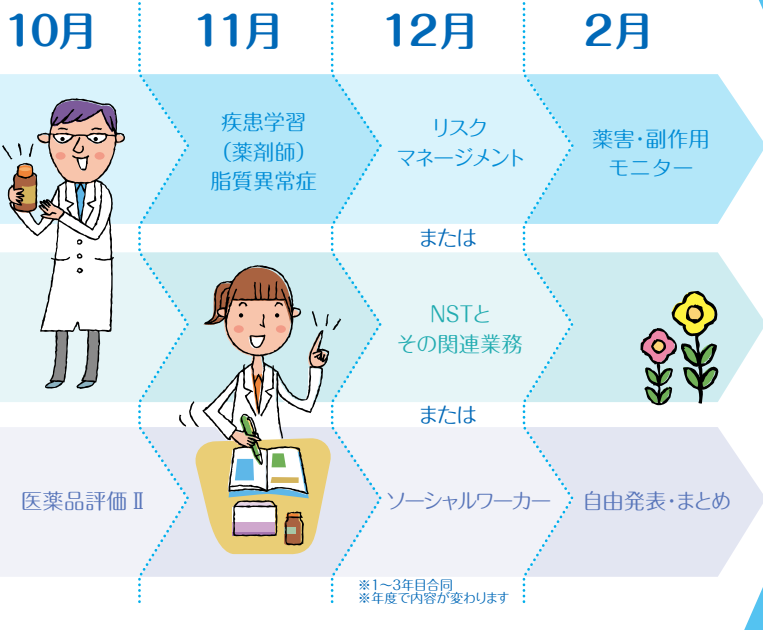
医薬品購入



医薬品の経済的面を学ぶ。経営に及ぼすジェネリックについて。

年間スケジュール(☆は薬学奨学生)




- … 疾患・医薬品の基礎知識、Drによる学習会
- … 調剤・医薬分業、医薬品評価、副作用モニター、患者の人権と権利・医療の安全性
- … 薬害など
- … 薬剤師政策、リスクマネジメント、院内感染対策、褥瘡、医薬品購入、ソーシャルワーカー
- … 自由発表



医薬品評価



… 影響、薬価制度、医薬品評価に必要な基礎知識(医薬品情報の収集、データのみかたなど)を学びます。

- 4月**
 - ・入社式
 - ・WHO世界保健デー
 - ・まちかど健康チェック
 - ☆新薬学奨学生オリエンテーション
- 5月**
 - ・第1回薬剤師部会
 - ・新入職員歓迎会
- 6月**
 - ☆第1回薬学生のつどい
- 7月**
 - ・七夕健康チェック
 - ・高校生薬剤師体験
- 8月**
 - ・薬害根絶デー
 - ・高校生薬剤師体験
 - ☆第2回薬学生のつどい
 - ☆医系学生合同サマーキャンプ
- 9月**
 - 
- 10月**
 - ・第2回薬剤師部会
- 11月**
 - 
- 12月**
 - ☆医系学生合同忘年会
- 1月**
 - 
- 2月**
 - ・虹のバレンタイン行動
 - ・まちかど健康チェック
 - ☆薬剤師国家試験
- 3月**
 - ・薬剤師医療活動交流会
 - ・薬剤師国家試験合格発表
 - ☆第3回薬学生のつどい
 - ☆医系学生合同奨学生卒業式



新しい薬局で、
より良い薬局作りに
参加したい方、新しい
働き方をしたい方に
最適な環境です



幅広い知識を
身につけることが出来、
日々学びの連続。
質問しやすい環境で
心強いです。

message しらさぎ虹薬局

01

運天 芳生

しらさぎ虹薬局は、2024年4月に開局したばかりの新しい薬局です。

しらさぎ虹薬局では、最新の自動ピッキング装置「ドラッグステーション」や最新の調剤機器が導入されているため、調剤業務の効率が良く、患者とのコミュニケーションに集中できます。また、在宅医療にも力を入れているので、薬局内での業務だけでなく、患者のご自宅に訪問し、服薬指導を行うなど、地域医療に貢献できる機会も多いです。

患者一人ひとりのニーズに合わせた服薬指導はもちろん、健康相談や在宅医療など、幅広い業務を通して、地域の方々の健康をサポートしています。また、薬剤師の専門性を活かした健康イベントの企画・運営にも携わることができます。

開局したばかりなので、薬局を一緒に作り上げていくというやりがいもありますし、新しい薬局で、より良い薬局作りに参加したい方、新しい働き方をしたい方には最適な環境だと思います。私たちと一緒に未来の薬局を築いていきましょう！

message こくら虹薬局

02

新垣 佳代

こくら虹薬局配属1年目の新垣です。こくら虹薬局は沖縄協同病院の門前薬局ということもあり、毎日多くの患者が来局される薬局です。忙しい毎日に追われていますが、同時に様々な診療科の処方箋に触れることで幅広い知識を身につけることが出来、日々学びの連続です。

また薬局では珍しく輸液の調製もやっていたり、3年目までの研修は、隣の沖縄協同病院の薬剤部の同期と行うので意見交換したりして、とても刺激をもらえます。日常の業務の中でわからない点や困ったことがあった時は先輩方が仕事のやり方はもちろん、薬の臨床的な使い方やこういう風に調べものするといった感じでとても優しく指導して下さいます。何よりも質問しやすい環境なので、新人としてはとてもありがたいですし、心強いです。

まだまだ未熟者ではありますが、1つでも多くの事を吸収し患者はもちろん、周りの方からも信頼されるような薬剤師になれるよう頑張っていきたいと思います。

緩和ケアの分野に興味を持ち、認定薬剤師を目指して精進しています。



病院、薬局間の交流もあり、お互いに意見を交換できる場があります



message 沖縄協同病院

03 東江 海都

私はいろんな症例・分野にふれて薬学的な分野を中心にたくさん学びたいと思い病院への就職を決めました。業務内容は内服薬・注射薬の調剤、無菌調製、病棟業務、チーム医療などがあり、これらを入職1年目すべて習得できるようカリキュラムが組まれています。薬剤師1年目で病棟業務に携わることができることに魅力を感じ、沖縄協同病院に入職しました。

入職後は徐々に業務に慣れてきて、病棟業務の仕事も増えてきました。その中で緩和ケアチームに配属され、チームとしての仕事をしていくうちに、緩和ケアの分野に興味を持ち、今では認定薬剤師を目指して精進しています。

チーム活動を通して、多職種との連携やコミュニケーションの大切さを知り、自分の考えをしっかりと伝えることの重要性を学びました。

薬局内は先輩とのコミュニケーションがとりやすく、働きやすい職場と思っています。ぜひ一緒に働いてみませんか？お待ちしております！

message 中部協同病院

04 兼城 萌花

中部協同病院2年目薬剤師の兼城です。私は大学1年の時から6年間、奨学生制度を利用していました。奨学生の活動としては夏の学校やサマーキャンプ、忘年会などがあり、沖縄県内の薬学生だけでなく他県の薬学生や県内の医学生、看護学生とも交流することができます。

就職してからは、病院内での勉強会や3年間の初期研修を通してそれぞれの疾患や薬、他職種の仕事内容についても詳しく学ぶことができ、薬剤師としてさらなるスキルアップにつながっていると感じます。また、他の病院にはあまりないところだと思います。

私の働いている中部協同病院は地域包括ケア病床を主体とした病院で、薬局内の雰囲気も明るく、頼もしい先輩方がいるおかげで安心して業務に励むことができています。ぜひ一緒に働いてみませんか。気軽に見学にいらしてください。

薬学生の あなたへ



がんばるぞかし

「薬剤師になりたい!」と夢に向かって勉強中の薬学生さん!

6年間の学生生活は大変なことも多く、将来に不安を感じることも多いのでは？
私たちはそんなあなたを全力でサポートします！

●薬局見学・実習

沖縄民医連では、長期休暇(夏・春・冬休み)を利用して、見学・実習を受け入れています。
特に病院・保険薬局を一度に体験できるのが魅力です。
現場の薬剤師から生の声が聞けるチャンス!

●奨学金制度

沖縄民医連では、薬剤師をめざしてがんばる皆さんを応援する『奨学金制度』を設けています。
詳しい制度内容についてはお問い合わせください。

キャリア薬剤師 のあなたへ

結婚や出産、転居などの理由で一度現場を離れてしまい 再就職をお考えのキャリア薬剤師さん!

「空白があるけど大丈夫かな」「子育てと両立できるかな」
「言葉の壁にぶつからないかしら」・・・そんな不安は一気に解消!
あなたのキャリアを生かし、活躍できるようバックアップします!
民医連は職員の生活と権利を守ることを綱領に掲げています。
職員がいきいき働いてこそ患者さまにより医療が提供できると考えるからです。
勤務条件は事業所によって異なりますが、あなたをみんなでサポートします!

高校生の あなたへ

将来「人の役に立つ仕事がしたい」「薬剤師ってどんな仕事?」など 薬剤師に興味をお持ちの高校生のみなさん!

まずは薬剤師が働く現場を見てみませんか?
実際に現場に触れてみれば、やりがいや楽しさなど実感できると思います。

●高校生薬剤師体験

薬局の中ってどうなってるの?病院と薬局の薬剤師の違いは?進路どうしよう・・・
そんな疑問や悩みに効くおすりは・・・実際に現場で体験すること!
進路を考える上で大きな経験になること間違いなし。
白衣を着て、憧れの薬剤師になってみませんか?

貸与

奨学生制度で就職への近道にも! 奨学生制度について

[奨学生制度の主旨]

沖縄民医連の薬学部奨学生制度は、薬剤師国家資格を取得するために学業に専念し、より充実した学生生活を送るため、経済的援助を行うものです。民医連の活動に賛同でき、将来民医連で働く意思を持ち、募集定数枠内であれば誰でも何年生からでも申し込むことができます。(但し、卒業時35歳未満であること)



[奨学生審査の流れ]



[奨学生になると]

奨学生になると「奨学金規定」を遵守し、薬局実習や沖縄民医連、全日本民医連などの各種行事や企画に積極的に参加してもらいます。患者の立場に立つ医療を理解するために、薬学の知識だけにとどまらず、私たちの生活を取り巻く様々な課題に目を向け学習していきます。



体験

民医連で臨床の場を体験しませんか? 病院・薬局 見学・体験

医薬分業が進む中、薬剤師の活動分野は多岐にわたってきています。臨床の現場をスタッフと交流しながら民医連施設を見学・体験してみませんか。医療現場で“生”の医療を見学・体験することは、あなたのモチベーションを高め、薬剤師としての将来像やこれからの方向性について、きっと何かが見えてくるきっかけになると思います。病院・保険薬局のW見学・体験など、皆さんのご要望に応じます。お気軽にご相談ください。



沖縄協同病院見学
申込フォーム



健康企画見学
申込フォーム



問い合わせ先

沖縄県民主医療機関連合会 薬学生担当まで
TEL(098)833-3397 FAX(098)833-3398

E-Mail: okiminyakugaku@gmail.com

沖縄民医連加盟施設



沖縄協同病院 (280床)

那覇市古波蔵4-10-55
☎098-853-1200
<http://oki-kyo.jp/>



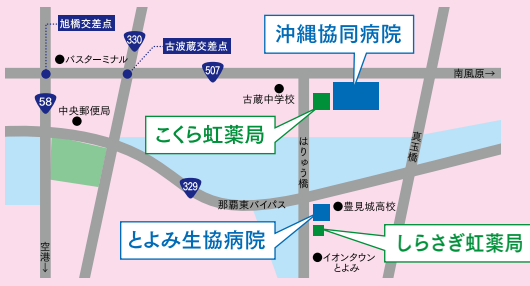
こくら虹薬局

那覇市古波蔵4-10-53 健康企画ビル1F
☎098-835-9280
<http://www.o-kenko.com/>

沖縄民医連加盟施設 エリアマップ



- 病院 3
- 診療所 6
- 老人保健施設 1
- 保険薬局 5
- 共同購入事業所 1
- 特別養護老人ホーム 2
- 地域密着型高齢者複合施設 1



とよみ生協病院 (137床)

豊見城市字真玉橋593-1
☎098-850-7955
<http://www.toyomi-hp.jp/>



中部協同病院 (142床)

沖縄市美里1-31-15
☎098-939-5859
<https://www.chu-kyo.jp>



(株)メディコープおきなわ

那覇市与儀2-21-6 2F
☎098-834-3350



うらそえ虹薬局

浦添市宮城3-1-5-1
☎098-870-8660



みさと虹薬局

沖縄市美里1-28-11
☎098-988-5510



まつお虹薬局

那覇市松尾2-17-30 1F
☎098-869-1234



しらさぎ虹薬局

豊見城市真玉橋593-43
☎098-851-5316

首里協同クリニック

那覇市首里石嶺1-147-3
☎098-884-4846

浦添協同クリニック

浦添市宮城3-1-5
☎098-870-8060

那覇民主診療所

那覇市松尾2-17-34
☎098-880-9620

糸満協同診療所

糸満市潮崎町2丁目1番地10
☎098-992-3920

協同にじクリニック

那覇市古波蔵4-113-3
☎098-836-1187

やんばる協同クリニック

名護市大北5-3-2
☎0980-52-1001

ゆがふ苑

沖縄県那覇市山下町5-30
☎098-996-2200

知花の里

沖縄市知花5-23-16
☎098-923-5020

かりゆしの里

南風原町字山川256-2
☎098-835-6607

わらていーだ

那覇市国場329-1
☎098-996-3291



民 | 医 | 連 | 綱 | 領

“綱領”ってなに？

「綱領（こうりょう）」とは、もともと「ものごとの基本的なところ」という意味。方針の基本を示した文書を示します。つまり民医連のいちばん大事にしていることを示したのが、この民医連綱領なのです。

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平和を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとりえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

- 一. 人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります
- 一. 地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 一. 学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 一. 科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 一. 国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 一. 人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日 全日本民主医療機関連合会



沖縄県民主医療機関連合会

〒900-0024 那覇市古波蔵4-10-53 健康企画ビル3F
TEL(098)833-3397 FAX(098)833-3398
E-mail okiminyakugaku@gmail.com